

よさこい合宿

平成28年2月20日(土)～21日(日)

【ねらい】 大学生からよさこい演舞を教えてもらい、体験することを通して、演舞の楽しさを感じ、達成感を得るとともに、よさこいに情熱を注いでいる大学生との交流を通して、異年齢集団の中での社会性を育む。

【参加者】 小学生28名、中学生1名、保護者(引率)3名 合計32名

【プログラムの内容】

山口県立大学よさこい部奄美連合萩組との連携で、演舞を3曲用意し、参加者はそのうち1曲を選んで2日間で習得し発表を行った。

2月20日(土)

- 10:00 開講式、仲間づくりタイム
- 11:00 よさこい部の演舞披露・参加者演舞選択
- 13:00 演舞練習①～よさこいの基本を学ぶ
- 18:30 演舞練習②～よさこい演舞を習得する

2月21日(日)

- 9:00 演舞練習③～発表会に向けてよさこいの隊列を学ぶ
- 11:00 道の駅「仁保の郷」へ移動
- 13:00 演舞発表会
- 14:00 閉講式

仲間づくりタイム、演舞披露・参加者選択～



かんたんなゲームで緊張をほぐします



奄美連合萩組の演舞は大迫力!



演舞練習の様子～



真剣に、そして楽しく練習しています!



発表会の様子～



笑顔あふれる、ダイナミックな発表!



ソイヤッサー!



一緒にがんばった仲間との集合写真!

【参加者の声】・演舞を覚えることがとても難しかったけど、発表会は楽しく踊ることができた

・よさこい部に入って、もっと練習したいと思った

【成果】・参加者によさこい演舞の楽しさを伝えることができた

・充実した2日間をやりきり、練習の成果を発表できたという達成感を得ることができ、また開催されればぜひ参加したいという声を多くもらった

・山口県立大学よさこい部のメンバーから「もっと日数を増やして実践したい」という声があった

【課題】・雨天時の発表会会場の確保と、発表会の実施を広く広報することを検討していきたい。

【今後の展望】

今後も奄美連合萩組と連携し、社会人としてモデルとなるような大学生と子どもたちが一緒に活動できるような機会を提供していきたい。